

2023年度 第4回 理事会議事録

日 時：2023年6月17日(土) 18:00~20:30

場 所：丸山団地自治会館1階

参加者：現理事13名+前理事1名(前会長 中元さん)

班	役職	氏名	出欠	班	役職	氏名	出欠	班	役職	氏名	出欠
9	会長	八木 康夫	○	4	広報	田谷 典嗣	○	1	防犯・防災	丸山 智明	○
5	渉外	岡田 隆	○	15	広報	岡 泰道	○	8	防犯・防災	河村 繁実	○
12	内務	八木 徹	○	14	レク	大川 武司	○	11	道路管理	本間 久幹	○
2	会計	藤倉 克之	○	3	レク	山口 輝之	○	7	会館管理	関谷 敬子	○
10	庶務	中林 稜	×	13	環境衛生	青木 洋太	○	6	デジタル	水落 和仁	×

1. 会長から会合・他団体総会等参加報告・予定・連絡事項

八木会長より、他団体との会合等について、以下の通り説明があった。

<出席済みおよび出席予定のイベント一覧>

5月21日	町田市町内会連合総会	5月28日	消防団懇親会
6月3日	正副会長会	6月4日	諏訪神社例大祭協議会
6月7日	相原連合町内会	6月10日	団地祭り検討会
6月11日	消防団第5分団ポンプ操法大会	6月18日	子供神輿愛好会総会
6月25日	保善会補助金受領	7月4日	堺中給食説明会
7月1日	会長研修会	7月8日	正副会長会

・5月21日 町田市町内会連合総会

町田駅近くのビルで開催。気温が高く、会場は非常に熱かった。連合会の総会資料の結論として各自自治会で頑張ってくださいという様な内容が多いこと、活動内容が町会でやっていることとあまり変わらないことから、「この会は本当に必要なのか」という意見が多く出ていた。

その存在意義は市長・市議・都議などに物申す為の箔付けの会だろうという感想を持った。

・5月28日消防団懇談会

八木会長(丸山団地)・中村会長(中相原町会)・宇賀神会長(丸山町会)の3名で消防団第五分団第五部の懇談会に出席した。(※消防団第五分団第五部は、丸山団地で何か合ったときに駆けつけてくれる消防団)

この部には丸山団地からも何人か参加しており、今後も色々な事でお世話になる消防団とのこと。

都から防災関係の補助金が出るが、その補助金の使途を検討する為、消防団が所持しているスタンドパイプ・消防ポンプを、購入前に実物確認ができるのか聞いたところ、快く了解して頂いた。

ポンプを買うとなればあまり安い買い物ではないので、実物確認をするべきだと感じた。

⇒中元前会長より、以下説明があった。

ポンプの購入については前役員でも議論になった。丸山団地は消防車が入れない場所があるのでどちらかは必要と認識しているものの、管理の問題や、スタンドパイプはホースの範囲が狭いという話もあり、メリット・デメリットを比べたが、結論は出なかった。

⇒八木会長より、以下の説明があった。

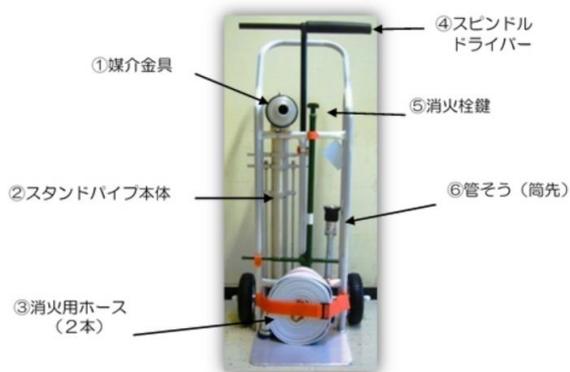
スタンドパイプについては買って設置すれば消防団も地図で把握できるので、スタンドパイプ→消防ポンプの順番で購入するのがいいのでは、と消防団からのアドバイスをいただいた。

<イメージ画像> 出典：東京消防庁 <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/inf/bfc/leader/cp6/index.html>

(参考)消防ポンプ…水源から水を吸い上げる



(参考)スタンドパイプ…直接消火栓に繋ぐ



・6月4日諏訪神社例大祭協議会

各町会の会長や氏子会のメンバー等が出席しており、今年の各町会夏祭りの日程などの報告があった。八木会長より丸山団地は予算などが無い事から今年のところは未定であると発言したところ、元会長の橋本様から丸山団地は神輿を出すとの発言があった。八木会長は初耳であったため、その後の話し合いで確認したところ、神輿会は神輿会でやるので大丈夫だが、道路使用許可や他の事で自治会に協力を仰ぐ事があると思う等と協議した。

6月18日に神輿愛好会の総会があるので、八木会長が出席して話を聞いてくることとなった。

⇒中元前会長より、以下ご説明をいただいた。

去年は諏訪神社例大祭の時、丸山団地としては参加しておらず、丸山町会は獅子舞をやった。丸山団地もコロナ前は子供神輿をやっていたことは過去の実績としてある。但し、今年やるということは決めていない。八木会長が出席予定の明日の総会で聞くとと思うが、やる場合は道路管理理事が南大沢警察署に許可を得る運びとなる。

⇒八木会長は、道路許可について、書類自体は神輿会の方で作り、道路管理ではなく自治会長が担当すると聞いたとのことで、中元前会長とは一部認識違いがあった。

・6月10日 団地祭り検討会

自治会館で開催した。詳細は後述。

・6月11日 消防団第五分団ポンプ操法大会

雨の中、相原中央公園で行われた。上位1・2位は25日に町田市の消防署で行われる市大会に出るが、丸山団地担当の5部は惜しくも3位入賞に留まった。

内容は非常に面白く、芸術点を競うような操法大会であった。もっと激しい何かを予想していたが、決められた動きのキレと速さを競う競技だった。

・6月18日 子供神輿愛好会総会

ここで何が決定するのかは不明。

・6月25日 保善会補助金受領

こちらは会計藤倉さんをお願いしている。

・7月4日 堺中給食説明会

堺中が弁当から給食になる。給食はゆくのき学園で作し、堺中に運ばれる。

ゆくのき学園には大きい給食室があるが、児童が減っているため稼働率が低いため、利用するとのこと。また災害などの時はそこで食事を作る事があるので、それらの説明会と思われる。

・7月1日 会長研修会

会長が出席予定。経緯については前回理事会で説明済み。

・7月8日 正副会長会

開催を予定しています。

<質疑応答>

- ・中元前会長より、保善会の草刈り体験会があったと思うが、参加したかと質問があった。

八木会長より、あることは去年の予定で知っていたので待っていたが、結局連絡が来ておらず、行っていないと説明した。

中元前会長より、この草刈り体験に参加しないと補助金は貰えないと思っていたとご意見があったため、八木会長が確認することとなった。

- ・中元前会長より、消防ポンプ操法大会等、自分の時より色々な物に参加してくれていると思うとご意見をいただいた。また正副会長会はどんな内容なのか質問を受けた。

八木会長より、会長・副会長で集まり、自治会の今後をどのようにしていくか、理事会で話すにはまだ固まっていない内容の方針を決めようという集まりであると説明した。

- ・八木内務より、子供神輿会では例大祭での子供神輿を行う方針で考えているため、子供神輿に参加する子供を募集する際、自治会にてその募集を行っていただきたい旨、子供神輿会の鶴田会長より要望を受けたと説明があった。

2. 正副会長会報告

正副会長会で話した議題について、以下の通り説明があった。

①鍵の管理と把握について

以下の理由から、各自の所有する鍵について、リストを作成したい。

- ・誰が何の鍵を何本持っているのかというのを誰も把握していない。
- ・災害時などに誰が倉庫を開けるのか、会館を開けるのかでもたつくのを防ぎたい。
- ・会館のセキュリティ上も問題がある

すでに確認のメールを送付済で、回答をしてくれた理事については集計済みだが、未回答の理事は会長がリストを作ったので今記入してほしいとお願いした。

また理事の所持鍵について確認が終わったら、他の団体に対しても所有鍵の確認を八木会長が行う予定。

(確認予定の団体：百年会・子供会・子供神輿愛好会・子供太鼓愛好会・囲碁将棋クラブ・丸山谷戸山の会・ふれあいサロンみどり)

リスト作りが終わったらまずは、鍵が足りない理事にコピーして配布を行う。

- ・会館管理に1本しかない。各班の会館清掃で1本貸出し、それとは別に会館利用で使う。
- ・年2回の環境衛生で、スポーツ広場・てんで山・パンダ公園の鍵が必要だが、スポーツ広場しか持っていないため、てんで山とパンダ公園の鍵が必要と思われる。

パンダ公園の清掃用具の鍵は会長にあるという話だったが、無かった。現在子供会から拝借している。

事後報告だが明日環境整備があり、その後子供会にすぐに返さないといけないので鍵を2本コピーした。
⇒会館の鍵に関して、岡田渉外が2本所持していることが分かった為、会館管理に譲渡し、一部問題は解決した。

②案内板について

丸山団地の入り口に案内板に名前が載っている。昔なら良いが今の時代では個人情報の問題があり、撤去や内容の変更も含めて検討中。また夜間もライトアップし電気代もかかっているという費用面の問題もある。次代に即した物に変えていきたい。中林庶務が主導で行っているが本日は欠席の為、次回に話を進めたい議案である。

③現行の会則について

過去の総会で議決された内容について、準会員の扱いや役員の就任条件など、現行の会則に変更が反映されていない箇所があるとわかった。過去の総会資料から、変更点を洗い出し確認する必要があると考えている。

⇒中元前会長より、最新版はR3の会則を元に作ったので、以前の変更はすべて反映されていると考えていた。もし現役員が忙しいのであれば、過去の変更点の洗い出しは自身が担当しても良いと申し出があった。

⇒一旦は中元前会長にお願いする流れになったが、他役員より会則については他にも変更すべき箇所があるのでと意見があがり、現時点で依頼しても中途半端になってしまうのではないかとということで、お願いするとしても、再度正副会長会で議論してからにすることとなった。

④会費について

以前八木内務より、恒久的に300円にしたいとの話があり、それが現実的なのかどうなのかを、藤倉会計に計算して頂き検討した。ざっくりだが、団地祭りやふれあい動物園をフルで行うなら300円では厳しいという結論だった。300円にするのであれば予算をかなり削る、新しい事をやるなら他を整理する等、まだ考える余地のある議論中の事項であると報告した。

⑤団地祭りの今後について

役員にとって祭りは非常に負担であるという話が前々から出ている。祭りをやりたいグループで実行委員会のような物を作り、自治会は協賛の立場で、物品管理等の最低限の協力に留め、実務は実行委員会で行ってほしいかという打診をするため、どのように連絡するかなどの話し合いをした。祭りに参加している各団体（百年会・子供会・子供神輿愛好会・子供太鼓愛好会・囲碁将棋クラブ・丸山谷戸山の会）に対し、正副会長会で決めた内容で手紙を出して、検討会を行った。検討会の結果については後述。

⑥自治会の在り方について

八木内務より、会費のあり方、団地祭りのあり方など、自治会のあり方を色々な角度から検討すべきであり、恒久的に会員でいられる自治会にしていきたいと意見が出た。

⇒会長より、以下の回答があった。

まず退会者を無くしたい、退会した方に自治会に戻ってきて頂きたい点については同意である。自分はまだ自治会歴が浅く年も若いので、色々な会に参加するようにこの2ヶ月程を過ごしてきた。色々な方にお会いしてこの自治会には様々な熱い方がいることがわかった。ようやく丸山団地の状況が見えてきた。高齢者の中でも自治会をどんどん詰めてシンプルに変えて良いという方、今までの慣習どおりにやっていると駄目だという方、それぞれが自治会の理想を持っていらっしゃるのわかった。その中

で色々な事を性急にやってしまうと軋轢が生まれるし、団地内がギクシャクしてしまうのではないかと懸念しており、今期で八木内務の提案するような自治会に変えていくのは難しい、できれば5年計画などの長いスパンで計画し、事業計画に載せられるような計画でやっていくのがいいのでは、と考えている。今年において最初になにをやるのかについては正副会長会で考えており、今は目に見える細かい歪んだ部分（鍵の管理等）を少しずつ片付けている最中である。皆さんの方でもそれを推進する為の意見等を考えて頂きたい。何か浮かんだら何でも結構なのでメールを送って欲しい。

3. 団地祭りの検討会についての報告

<参加者>

自治会 3名： 八木 康夫(会長)、岡田 隆(渉外)、藤倉 克之(会計)
百年会 3名： 長谷川 好江(踊りの会代)、手塚 静子(踊り指導)、貢 恭子(会計)
子供会 1名： 笠間 祥子(会長)
子供神輿愛好会 1名： 鶴田 克彦(会長)
子供太鼓愛好会 1名： 白根澤 勉(代表)
囲碁将棋クラブ 1名： 岡田 隆(会長) ※自治会役員渉外兼任
丸山谷戸山の会 1名： 渡辺 卓(代表)

<自治会から各団体への要求事項>

最初に自治会から、現状の報告と各団体に対する要望を伝えた。

現状…団地祭りに対する今期の予算は無い。

今年度はやらないつもりでいたため、申し送りも引き継ぎも受けていない。

一方で他町会は夏祭り準備中であり、各町会から丸山団地はやらないのかといわれた。

団地内からも同様に開催しないのかと聞かれたことがある。

諏訪神社協議会においては神輿はやると言われた。

自治会内部からは縮小・中止を検討すべきではという意見がある。

団地祭りの手伝いが負担だから役員やりたくない、退会してしまう人もいる。

祭りについては、やりたい・やりたくない、よくわからないなど、色々な勢力がいる。

要望…祭りをやりたいグループで実行委員会を立ち上げ、今後は実行委員会主導でやってほしい。

団地祭りは役員の負担になっているため、自治会は協賛の立場で資金援助や助力をしたい。

助力の内容は道路使用許可証などの書類作成、電気工事依頼、他町会への依頼、回覧、掲示等、自治会が管理してる物品などの貸出、その他自治会の権限が必要なもの。

例年団地祭りは毎年赤字を出しているため、黒字を目指してほしい。(出た利益は実行委員会で好きにつかっていい)

実行委員会を継続し、そこで知識経験を継承してほしい。自治会役員は1年で交代するのが慣例になっているので、継承が難しい。

継承のため実行委員会では若手の募集等を積極的に行ってほしい。

自治会役員が全員高齢の方で構成される可能性も大いにあり得るため、今後も団地祭りを存続したいなら若い力は必要不可欠である。

<各団体の反応>

神輿・太鼓・囲碁将棋クラブ等は動ける人がいるので、比較的協力的な反応だったのではないかと感じた。

一方で踊りの会(百年会内部組織)の反応は厳しく、基本的な準備は自治会にお願いしたいという意向だった。具体的には、テント設営・電源確保・照明・音響スピーカー・接待代(お茶・ビール・弁当等発注)机イスの用意・撤収作業などであり、踊りの会から協力できる部分は、踊りの提供であるとのこと。

<第4回理事会内での意見>

- ・岡広報より、接待に関して、中村町会が辞める方向で申出しているらしいと聞いたとのことで、連合町内会でそういった話が出ていないか、確認があった。
⇒八木会長より、そういった話は聞いていない為、確認してみると回答があった。
 - ・丸山団地は祭りと踊りを同じ日にやっていたが、他の町会では別日に行く例もあるとのこと。
 - ・丸山町会は自治区内に諏訪神社があるからか、祭りの専門組織(男組?)があるとのこと。
 - ・陽田町会では祭り関係に逆らうと住めなくなるという話を聞くほど、祭り関係が強いとのこと。山車をもっている、祭りに関わる3つのグループ(陽田町会・文化体育委員・祭礼実行委員会)が存在するなど、祭りに対する気合いが違い。
 - ・子供神輿愛好会の鶴田会長より「実行委員会という枠組みを作ってしまう、検討会に来た人を実行委員会にアサインしてしまい、実行委員会会長に八木会長がなれば皆さん納得すると思う」という旨の連絡があったと八木会長が説明した。
⇒中元前会長より、以下のご意見をいただいた。
 - ・実行委員会を作る前に、まずは祭りをやるかどうかの議論をすべき。
 - ・やる前提になっているが、別に会則にやらねばならないとは書いていない。
 - ・団地祭り=盆踊りとは書いておらず、会則でも「親睦」としか書かれていないため、昨年開催したふれあい動物園も団地祭と言えるのではないか。⇒八木会長より、以下の返答があった。
 - ・個人的には祭りをやりたいならやってもいいと考えている。ただ前述の理由があるので、自治会は大掛かりに手伝えるのは難しいという事情を伝えつつもりだった。
 - ・会員の中には盆踊りの開催を深く希望する方もおり、そういった意見を強制シャットダウンする様なことは心情的にはしたくない。
 - ・岡田渉外より、「いままで自治会がやっていたのだからこれからも自治会がやるべき」という発想を変えるためには厳しい会計を知る必要があり、それを知った上で各々がそれでも祭り等をやるために建設的な意見や協力が申し出でられないのならば、きっぱりやめるべきではないかと意見があがった。団地祭りは毎年赤字を出しており、その原資は会費である。先日の検討会では、赤字をどうするのかという話は一切出なかったため、今の状況では難しいのではないかと意見があがった。
⇒八木会長から、以下の返答があった。
 - ・今までのやり方を断つ形で自分の方から検討会で突然提案したので、少々反発する所もあったのではないかと思う。
 - ・祭りやりたい方々に厳しい意見が出始めているが、もう少し各団体との交渉を進めたい。
 - ・個人的には踊りの会等を筆頭に、祭りをやりたい団体の方から予算も鑑みてもらい、自分たちでできる規模を算出し、自治会に極力負担の少ない形で協力的に実行するのであれば、例年の7月ではなく、時期をずらしてやっていいのではと考えている(予算は会計と要相談)
- 結論として、八木会長から、「**今年の自治会において、各団体より少ない予算を鑑みながらの自治会に協力的な姿勢や実行等が得られない場合は祭りはやらない**」、という方針でよいかの確認があり、満場一致で同意された。

4. 他自治会への祭礼金の支出に関して

<経緯説明>

陽田町会から祭礼への参加案内が来ている。内容としては祭りの開催とご祝儀(5000円)の要請であり、陽田町会から来たということは、他町会からも来る可能性があると考えている。仮に10町会から要請があった場合5万円の支出となるが、従来であれば丸山団地も団地祭りを改修し、そこに招待することで同額を回収し、費用にはなっていない。

今年は前述の通り、各団体の協力が得られない場合は開催しない方針の為、回収が出来ず5万円のマイナスになる可能性がある。

<今年度予算に関する確認>

八木会長より、今年度予算では、祭礼費は2万円となっており、諏訪神社の5月祭りですでに3000円を支出済み、例大祭でもご祝儀(5000円)が必要で、足りなくなる可能性がある。去年の予算は6万円だったが、今年は2万円になっている点について、中元前会長へ質問した。

⇒予算は昨年の実績から設定している。去年は武蔵ヶ丘で祭りがあったが、ご祝儀は払わなかった。払う事に疑問があったため、払わないし行かなかったという経緯があり、今期にも予算はつけなかったと説明があった。

⇒この回答に対し、八木会長から「今年度自治会への他町会へのご祝儀は払わせないということか」、「他の町会には了解などをもらっているのか」、質問した。

⇒他町会へのご祝儀については、何のためのお金なのか疑問に感じる、とくに他町会へ説明はしていないが、他町会からもらえる前提で誘いが来ることについても納得がいていないと回答があった。

<他自治会へのご祝儀に対する対応について>

八木会長・藤倉会計で、本件に対する対応のたたき台として、以下の1-5案を検討したと説明があった。

- 1) 祝儀も出さない。祭礼に出席もしない。一切出費しない。
- 2) 祝儀はいつも通り出す。祭礼に出る。1町会5000円。赤字になる。
- 3) 祝儀は減らして出す。例えば1000円。祭礼に出る。
- 4) ふれあい動物園に呼んでご祝儀を貰う。祭りじゃないので来てくれるか不明
- 5) 小規模な盆踊りでもやって、そこでご祝儀をもらう

説明を受け、以下の様な意見があがった。

- ・ふれあい動物園は昨年も他自治会からの参加者がいたので、悪くない案だと思うが、キャパオーバーが心配⇒(中元前会長)10分入れ替え制にするなどの管理をすれば問題ない。
- ・盆踊り=団地祭りではないので、動物園を祭りの代替とするのも良いと思う。
- ・ふれあい動物園の場合、接待は必要なのか?⇒飲食不可の為、モルモットを撫でて帰ってもらうしかないため、理解してもらうしかないが、理解を得られるかは不安。
- ・今回ご祝儀を送れば、また同じ慣習を繰り返すことになる。合理性を重視してすばっと辞めるのも手。⇒案としてはかなり強すぎるため、まだそれに納得しない世代がいるのではないかと思う。
- ・祭礼の案内を送ってくれた陽田町会の会長が引け目に感じないかは少し心配。丸山団地は何もしないのに送ってしまった、丸山団地が損をするのではないかと感じさせてしまう可能性がある。
- ・やめるにしても、他の町会が先にやめてくれないと、やめづらい。

→陽田町会へのご祝儀問題については、最終的には八木会長に一任することとなった。

5. その他報告事項

①予備費(繰越金)について

予備費(繰越金)について以下の意見があがった。

【岡田渉外】予備費(繰越金)は増やすべき。今年度予算では40万円だが、決算時50万円になっていれば、10万円分助かる。なので予備費は増やす方向を考えたい。祭りでは参加費を取ることも検討したい。

【藤倉会計】予備費(繰越金)の意味も重要で、これは何か不測の事態があったときに手を付けるという物であるならば、毎年この予備費を増やすというのは健全ではないと考える。総会で私腹を肥やしていると誤解されかねない。具体的には10万-20万円程度、予算の10%くらいを毎年確保しておいて、減ったら翌年補填。増え過ぎたら多く使う。それを維持するのが健全な会計の維持だと思う。

②各種保険について

自治会活動に関する賠償保険。神輿で何かを壊した、野球大会でガラスが割れた、テントが倒れてけがをした等の場合に、保険金が払われるようである。町会の人数に応じて金額が変わり、今年は60380円だった。

会館の火災保険について、来年4月に引き落とし予定だが、保険会社に登録されている口座名義人の情報が更新されていない可能性があり、確認中。必要に応じて対応する。

③ゴミ集積所の掃除当番の非会員へのお願いについて

ゴミ集積所は自治会に関係なく使うものなので、掃除当番を非会員にもやってもらうべき、という意見が一部の班で出た。現状は、班や区画に寄って運用が異なり、統一されていない状態であったため、要望のあった班に対しては、会長判断で非会員にも掃除をお願いする旨の書類を作成し、掃除ノートと一緒にまわしている。(ただし強い意思で絶対掃除をしたくない人は飛ばしてよいというルールでの運用)

非会員が当番をしていない他の班についても、次回班長会で同様のルールを勧めたいと思っているが問題ないか、八木会長から出席理事に対して確認があった。

⇒藤倉会計より、集積所に出す空き缶などの資源ゴミ捨て場は、法律上、その集積所を使う人は美化につとめる義務があるため、拒否する人間には法律上の義務があるという根拠を説得材料にすることもできるし、非会員へお願いする立場としても、そういう根拠があるということを知っておくのは良いのではとアドバイスがあった。

⇒八木会長より、強く拒否する人の説得は、カロリーを使うので放っておくのが良いかもしれない、次回班長会で連絡しておくかと回答があった。

④ホームページ閲覧講習会について

本日スマホ等を使ったホームページ閲覧の講習会を開催した。本日は1名のみの参加で、次はもっと参加者を募っていきたいと主催の岡田サポート理事からお話が合った。

市からはデジタル化に伴う機器の購入の補助金の話が来ているため、役員会としてデジタル化に舵を切るのであれば、デジタル担当に購入機器について検討してほしい。

⑤防災備品購入補助金の使い道について

補助金の使い道として、再度ポンプの話となった。

・消防団からは、前述の通り、スタンドパイプ→エンジンポンプの順番がいいのではとアドバイスを受けている。エンジンポンプが使われるのは、大地震等で水道管が破裂して防火水槽しか使えないとい

う様な状況だが、スタンドパイプであれば、通常火災にも対応できる。確率の問題から、スタンドパイプが優先ではないかというアドバイスである。

- ・スタンドパイプでは出せる水の範囲が決められているため、可搬式のエンジンポンプの方がより広範囲をカバーできるという利点もある。
 - ・スタンドパイプを買う場合は設置場所の検討が必要。エンジンポンプにすると保管場所が必要。スタンドパイプは壊れたりするものではないのでメンテナンスがいらぬが、エンジンポンプの方は、常日頃からバッテリー・ガソリン等のメンテナンスが必要で、怠るといざというときに使用できないという事態になるため、整備できる人間を防災隊内でちゃんと育てる必要がある。
- ⇒災害用のブランケット等、ポンプ以外にも購入の候補はあると思う。現状出ているエンジンポンプ・スタンドパイプの他にも、簡易トイレ・簡易テント・無線通信機・川水の蒸留装置・各家庭用の消火器・充電用ソーラーパネル等、候補はいくつかあると思うので、後ほど送付する。まだ期限は余裕があるため、まずは各品の金額を調べ、候補を出して欲しいと、防犯防災担当へ依頼した。
- 他理事からも候補があれば、防犯防災担当へ連絡をしてほしいとお願いした。

⑥災害用に備蓄している水・アルファ米について

- ・保存している水 500ml×650本が10月に期限が切れる。以前は配布していたようだが、災害時に飲み水ではなくトイレや手洗い用で使うように、いくつか保存してもいいのではと考えている。会館の下にブルーシート等を敷いて保管しても良いのではと案が出ている。
- ⇒災害時に必要な分を確保し、夏に熱中症防止で配布してしまっても良いのではと意見が出た。
- ・アルファ米(水を入れれば食べられるお米)は450袋が保管してあり、来年の1月に期限が切れる。従来通り、期限前に希望者に配布するという案の他、相原ふれあいフェスティバルで調理して販売という案が出た。
- ⇒来月の理事会で対応を決めることとなった。

⑦ふれあい動物園について

山口レクよりのぼりを立てたいという話があり、岡田渉外より子供会に作成を依頼してはどうかと案がでた。規格が決まった段階で、会長から子供会へ打診をすることとなった。

⑧会館改修について

会館改修特別委員の池田前渉外の方で追加見積を依頼し、待ちの状態である。追加見積が来次第、会館改修特別委員会で再度検討をする予定。

また岡広報からメールでいただいていた質問に対して、以下の通り八木会長が回答した。

- ・来年度への申し送りができるのではないか
⇒この案件は昨年度の緊急工事案件で、去年の内に予算の無い中でもやろうとしていた、今期に申し送りとなった案件である。今年も去年と同じレベルの台風が来れば雨漏りしてしまうので今年中に解決したい。なにより来年度の役員の負担にたくない。
- ・予算が乖離している
⇒そもそも予算なしでやろうとしていた案件なので、大丈夫ではないかと考えていたが、総会での質問等には対応できるよう、準備を進めている。

⑨予算案等について

以前に班長をやったときと比べ、活動内容に大きな変化が無いように感じる。今の時代に即した様な予算案に変えていくようなことも必要ではないかと思う。今の時代なら議事録の自動化や会館のネット環

境整備なども検討しても良いのではと思う。多少余裕のある内にお金の使い道も変えていかないと厳しいのではと感じる。過去から引き継いでいるお金も、会計科目の変更等で、どのような経緯でたまったものなのか分からないという状況になっている。今残っている原資をどのように効率的に使っていくかを考える。

⇒他町会でも3年計画、5年計画等の長期スパンでの改革を目指しているところもあるので、長期的な視点で考えていきたい。理事も今は15名いるが、会則のルール上は14名であり、10名くらいでも回せる気がする。理事を出すことが難しい班もいるので、理想的には立候補で集まる様な、やっていて楽しい自治会を目指したい。

⑩八木内務作成の年間予定表について

内容については八木会長が確認済み。自治会活動周知の為にもホームページへの掲載を検討したい。

⇒八木会長より、水落デジタルにメールで依頼することとなった。他理事からも、スケジュール関係で何か要望があれば、八木内務へ連絡をお願いします。

⑪ごみ集積場の掃除について現状確認

出席理事について、非会員の掃除協力有無や班の枠を超えて集積場掃除をしているかなど、各班の状況がどうなっているか確認したが、イマイチ確認を得られない班が多かったため、来週に予定されている班長会で状況確認を行うこととなった。

5. 次回予定

- ・班長会 6月24日(土) 18:00～ 丸山団地自治会館
- ・理事会 7月15日(土) 18:00～ 丸山団地自治会館

以上